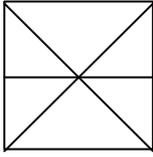


参考資料 1

かたちづくり（第1学年）指導計画

次時	主 眼	主 な 学 習 活 動	支 援 ・ 評 価 の ポ イ ン ト
1 （ 本 時 ） で 遊 ぼ う  4 時 間	<p>1枚の色板を移動させながらいろいろな図形を作ることにより、「ずらす」、「回す」、「裏返す」といった図形を構成するのに必要な操作に気付くことができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     使用する色板                      ・直角二等辺三角形                      1枚                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示された図形が何枚の色板でできているかを話し合い、1枚の色板を使ってそれらの形を作る。</li> <li>・どのようにして図形を作ったかを発表し合う。</li> <li>・友達の作り方で、もう一度図形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ずらす」、「回す」、「裏返す」といった操作を必要とする図形を提示する。</li> <li>*お知らせタイムがあることを知らせ、図形の作り方を自分なりの言葉で伝えられるように意識させる。</li> <li>・さまざまな試行錯誤のある活動ができ、楽しく操作できるように、時間を十分に与える。</li> <li>*発表を聞きながら、自分と友達の作り方を比べるように助言する。</li> <li>*友達の考えのよさに気付かせるために、友達の作り方で図形を作らせる。1枚の色板を操作しながら、提示された図形を作ることができたか。自分なりの言葉で図形の作り方を友達に伝えようとしていたか。</li> </ul>
2	<p>色板を使っているいろいろな図形作りに興味・関心を持ち、具体的なものの形を構成することができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     使用する色板                      ・直角二等辺三角形                      数枚                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示された図形が何枚の色板でできているかを話し合い、数枚の色板を使ってそれらの図形を作る。</li> <li>・できあがった図形を三角形や正方形といった基本図形の観点から考える。</li> <li>・色板の数を限定して、いろいろな図形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に身近なものを題材に図形を作るように助言し、「自分も作りたい」という意欲をもたせる。</li> <li>・さまざまな試行錯誤のある活動が楽しくできるように、時間を十分に与える。</li> <li>・作るだけではなく、できあがった図形がどんな基本図形から成り立っているかを考えることで、図形の構成にも気付かせる。</li> <li>・色板2枚を使って正方形や大きな三角形ができることや、様々な図形の中に正方形や三角形が使われていることに気付かせる。</li> <li>*一人でできない場合には、隣同士で話し合いながら作るようにさせる。</li> <li>*できあがった図形を友達と確かめ合うことで、同じ枚数でも様々な形ができることに気付かせる。</li> <li>興味・関心をもって色板並べをすることができたか。</li> <li>色板を使って、具体的なものの形を構成することができたか。</li> </ul>

次時	主 眼	主 な 学 習 活 動	支 援 ・ 評 価 の ポ イ ン ト
			図形ができない友達の相談に乗ることができたか。図形ができないときに、友達に相談しながら自分の力で解決することができたか。
3 4	<p>影絵遊びを通して、平面図形を構成することができ、形の大きさと使った色板の関係に気付くことができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     使用する色板                      ・直角二等辺三角形                      数枚                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・影絵を見て何の形かを話し合う。</li> <li>・色板を使ってそれぞれの図形を作り、図形の構成枚数を調べる。</li> <li>・影絵を使った問題作りをしたり、友達の問題を解いたりする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     ・どのように作ったか。                      ・何枚使って作ったか。                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にある図形で、イメージしやすい形の影絵を作るように助言する。</li> <li>・単純な構成の図形は先に枚数を予想してから操作させ、複雑なものは色板を実際に操作しながら枚数を調べるようにさせる。</li> <li>* 一人でできない場合には、隣同士で話し合いながら作るようにさせる。</li> <li>・色板を2枚使って一つの正方形や三角形ができていることや、様々な図形の中に同じ正方形や三角形が使われていることに気付かせる。</li> <li>・影絵を使った問題作りを通して、図形を構成しようとする意欲付けを図る。</li> <li>* 友達の問題を解くことで、同じ枚数の色板を使っても様々な形ができることに気付かせる。</li> </ul> <p>影絵遊びを通して、平面図形を構成することができ、形の大きさと使った色板の関係に気付くことができたか。</p> <p>色板を使った問題を作ったり、友達の問題を自分なりに解いたりすることができたか。</p>
二 形 を 変 身 さ せ よ う	<p>変身遊びを通して、大きさの違う6枚の三角形を操作しながら、自由に形を構成することができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     使用する図形                      ・直角二等辺三角形                      (大) 2枚 (小) 4枚                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正方形を指定された6枚の三角形に分解し、もう一度正方形に再現する。</li> <li>・他の基本図形に変身させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     ・長方形                      ・直角二等辺三角形                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな試行錯誤のある活動ができ、楽しく操作できるように、時間を十分に与える。</li> <li>* 図形の再現や変身が難しい児童には、できた児童の方法の一部を提示してヒントとさせたり、隣同士で話し合ったりしながら作るようにさせる。</li> <li>* 何通りも再現や変身の方法が出るのが予想されるが、どの方法も学級全体で確かめながら、お互いに認め合っていくようにさせる。</li> </ul>

次時	主 眼	主な学 習 活 動	支 援 ・ 評 価 の ポ イ ン ト
2 時 間	<p>簡単なタングラム</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6枚の三角形を使って、好きな形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大きさの違う6枚の三角形を使って、自由に形を作るおもしろさに気付かせる。6枚の三角形を操作しながら、形を変身させることができたか。</li> <li>発表者の作り方を予想しながら、変身の続きを考えようとしていたか。</li> </ul>
三 人 形 を 踊 ら せ よ う  2 時 間	<p>「踊る人形」作りを通して、自分なりの人形のポーズを作ることができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>使用する図形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 円 1枚</li> <li>・ 直角三角形 6枚</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「踊る人形」の場面を見て、何を作りたいか話し合う。</li> <li>・ 円や直角三角形を使って人形のポーズを考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分なりの人形</li> <li>・ 人形変身ゲーム</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「踊る人形」を作りたいという意欲を引き出すために、「踊る人形」を見て気付いたことを自由に話し合わせるようにする。</li> <li>・ 人形のポーズを作る前に、どういう条件で作るのが大切かを押さえておく。</li> <li>* 友達と一緒に人形を変身させるゲームを通して、楽しい雰囲気の中で友達とコミュニケーションを図りながら、自分の変身のさせ方を友達と話せるように配慮する。</li> </ul> <p>図形の向きや置き方を変えながら自分なりの人形のポーズを作ることができたか。自分が考えたポーズの作り方を友達に話すことができたか。</p>

【支援・評価のポイント】

\*...コミュニケーションの成立や活性化にかかわる支援

...本時の学習活動のかかわる評価

...児童がどのようにコミュニケーションを図っていたかをとらえる視点(目安)